

横浜商工会議所

タイ・バンコク経済環境視察団

横浜商工会議所は、市内中小企業の海外展開支援事業の一環として3月25日から3月29日の日程でタイ・バンコクに視察団を派遣した。

団長は、岡田伸浩氏（国際経済委員会委員長 ㈱横浜岡田屋代表取締役社長）、副団長は、李宏道氏（国際経済委員会副委員長 ㈱L O O N M O O Nホールディングス）スローズホテル横浜代表取締役社長、上野元氏（国際経済委員会副委員長 上野グループホールディングス ㈱取締役副会長）及び当所専務理事が務め、総勢20名の参加となった。

■本視察団の趣旨・目的

タイは、日系企業のASEAN進出の中核国として注目を集め、製造業や小売業、不動産開発企業を中心として、約6,000社近くの日系企業が進出をしている。また、年間130万人以上の日本人が訪れる観光地としても人気がある。本視察団は、タイの首都バンコクを訪問し、現地の日系企業のビジネス戦略などについて意見交換を行い、タイの消費市場の現状について実感すること

を目的とした。

■視察概要

1日目（3月25日）に羽田空港より、タイ・バンコクに入国し、宿泊ホテル内の会場にて、夕食交流会・結団式を行った。

2日目（3月26日）には、ホテル内会議室にて、ジェトロ・バンコク事務所と横浜市アジア事務所より、ブリーフィングを受けた後、三菱地所 ㈱が、タイを代表する高級住宅開発デベロッパー R a i m o n L a n d P u b l i c C o m p a n y L i m i t e d と共同で開発した One C i t y C e n t r e、大型複合施設「アイコン・サイアム」内に位置するタイ国内唯一の日系総合百貨店であるサイアム高島屋を訪問した。

3日目（3月27日）は、タイの商社「メトロ社」と富士シテイオ ㈱が共同で出資した合弁会社である U F M フジスーパーの2号店、日産自動車 ㈱が主にピックアップトラックを生産す

るために建設したタイ日産自動車会社第2工場を訪問した。

4日目（3月28日）には、ワット・プラケオ（エメラルド寺院）やワット・アルン（暁の寺）、ワット・パーク・ナム等、バンコク都内を視察した。

5日目（3月29日）に、バンコクスワンナプーム国際空港より羽田空港へ帰国した。

■視察団派遣を終えて

本視察を通して、タイ経済の概要や社会環境、日系企業の海外における事業戦略、企業がタイ等のアジア地域へ海外展開する上での課題など

を肌で感じることができ、非常に有意義な視察となった。（国際部）



One City Centre内での集合写真



サイアム高島屋前での集合写真



タイ日産自動車会社 第2工場の視察



UFMフジスーパー 2号店でのブリーフィング